

学校便り



合い言葉「超升先輩」



2025年7月17日
中津川市立坂下中学校
「自立・共生・創造」
生徒数133人

今号では、「第44回少年の主張中津川市大会“私の主張2025”」に坂下中学校から代表で出場した、3年 原 実乃梨さんの主張作文を紹介します。

「当たり前という幸せ」

皆さんの「幸せ」とは、どんなことだろうか。ゲームをすること、友達と話すこと、美味しいものを食べる。人それぞれ幸せだと感じることは違いうだろう。私にとっての幸せは、帰る場所があり、美味しいご飯をお腹いっぱい食べ、気持ちよく寝ることだ。

私は今まであまり「幸せとは何か」について考えずに生活をしてきた。しかし、「ご飯できたよー。」母に呼ばれたときだ。突然思ったのだ。当たり前のようにご飯を作ってくれる母がいて、美味しいご飯が食べられる。この生活が、私にとっての幸せなのだと、直感的に思った。私にとっては、特別でもない、当たり前やって来る毎日にだ。

努力しなくても得られる幸せ。しかし、世界には私達が当たり前のようにしていることが、当たり前できない人々がいる。その中には、私達と同じ歳の子もいれば、もっと幼い子もいる。そんな現実が今、この地球上にあるのだ。

ユニセフによると、2022年には世界の約7億3300万人が栄養不良だったということだ。つまり、世界人口の約10パーセントが十分にご飯を食べることができていないということになる。また、2023年時点で、世界の6歳から17歳の約15パーセントが学校に通えていなかったということだ。これを見て私は、当たり前にご飯を食べられていること、当たり前学校に通えていること、この生活がとても幸せだということに改めて気づかされた。

例えばウクライナ戦争。2022年から始まり、3年以上たった今でもロシアによるウクライナ侵攻が続いている。戦争が始まる前は、私達とあまり変わらない生活をしていた家族や人々。しかし、戦争が始まってからは、大切な家族が戦場に送り出されたり、何の罪もない人々が巻き込まれたりしている。食べたいものが食べられないし、安心して眠れる場所が確保されないかもしれないし、学校にも通えないかもしれない。現代の日本では、戦争はいけないものと教えられている。しかし、私たちが歴史上のこと、昔のことと捉えていた戦争が、今でも続いていることについて、私はひどく違和感を覚えている。

当たり前ができていない人々が日本にもいる。去年の能登半島地震と豪雨災害により、家族や友人と、もう二度と会えなくなったり、安全な場所と認識していたであろう自分の家がなくなったり、今まであって当然だったものが、一瞬にしてなくなってしまうのだ。学校は避難所になり、温かい食事をとることも難しい状況だった。1年以上たった今でも、現地では仮設住宅で生活している人がいる。私だったら、地震が来て家族や友人が亡くなってしまったら、本当にどうしようもなく、これからどうすればいいのかわからないだろう。それと同時に、今よりもっと、当たり前の偉大さを知ることになるだろうと思う。未来のことなんて誰にもわからない。だからこそ、いつ崩壊するか分からない、今ある当たり前の生活をもっと大切にすべきだと思う。

私は主に学校、食事の話をしたが、私達が当たり前に行っていることは、もっとたくさんある。むしろ、私たちの生活のすべてが当たり前になっていると思う。でも、そのほとんどは、誰かに支えられて成り立っている。家事を毎日してくれる母、学校に通わせてくれる両親。そして、勉強を教えてくれる先生、一緒に遊んでくれる友人。私たちはいつも誰かに支えられ、自分なりの当たり前という幸せを実現することができる。だから、支えてくれるすべての人に今後も感謝しながら生活していきたい。この思いを一人でも多くの人に知ってもらえば、日々の生活を大切にする人が増え、よりよい社会になっていくのではないだろうか。私は、当たり前という幸せに感謝し、このかけがえのない毎日を大切に生きていきたいと思う。



実は、前日まで3年生は修学旅行に出かけていました。それでも、実乃梨さんはとても良い表情で、堂々とした主張を披露していました。発表後、聞いていた方が私に声をかけてくださいました。「『幸せとはどんなことだろう』と聞かれてドキッとしました。確かにあまり考えたことがなかったように思います。話を聞いて、考えることが大事だと改めて思いました。」

聞いた人の心に届く、すばらしい主張でした。ぜひ皆さんも、主張を受け止め、一緒に考えてみてください。

校長 久野 智治

学校便り

やさか

合い言葉「超升先輩」



2025年7月17日
中津川市立坂下中学校
「自立・共生・創造」
生徒数133人

シャツ出し OK?

6月11日の朝、生徒会執行部から全校生徒にアナウンスがありました。

(前略) 学校内、外でのシャツ出しと、アンダーシャツの許可、スパッツもいいです。(後略)

ここだけ切り取れば、「だらしない」「中学生としての身なりにふさわしいのか」と思われるかもしれませんが、大事なのは、ここまでのプロセスとこれからの責任だと思っています。以前から、「学校をよりよくする生徒会の力に期待している」「みんなに意見を表明する権利がある」「達成までのプロセスが大事」「自分たちで決めたことには責任をもつ」ということを生徒に話してきました。それが形となったのが、今回の「服装の約束を見直す」という大きな動きでした。

生徒会が設置した意見箱に、夏の服装についての意見があったそうです。生徒会として取り上げるべき意見なのか、どういう過程で検討すればよいのか、ルール作りが必要なのでは、これからも長く続ける約束としてふさわしいのか、先生方に意見を聞く必要はないのか……など、様々な検討を重ねたようです。

冒頭に結論を示しましたが、その前段は以下のようです。

最近は暑くなってきて服の中が蒸れたりして体温が上がリ、熱中症のリスクが高まります。そこで夏の間だけ、半袖短パンの場合はシャツ出しをして良いことにします。ただし、あくまで暑さ対策です。長ズボンを履いている場合は、これまで通りシャツは服の中に入れてください。また部活、体育、体育祭など危険が伴ったり、全校がそろえたりする場面では、先生やリーダーの指示に従ってください。

確かに。おそらくこの約束はずいぶん前から踏襲されてきたものでしょう。その頃と比較すると気候も大きく変わっているのではないのでしょうか。また、TPO(時間、場所、場面)を踏まえることも中学生として考えられています。後段で、生徒が何を大切にしているかが分かります。今の坂下中生はきちんと理解して行動できるでしょう。

今回は意見箱を反映して約束の見直しを行いました。ですが、約束が守れていなかった場合は、もう一度服装の約束を見直し、今度は反対に厳しくなることも考えられます。それは、自分たちの生活を窮屈にってしまうものだと思います。だからこそ、一人ひとりが約束を守り、安心安全で楽しい学校生活にしていきたいと思います。

「『自立力、共生力、創造力』を、令和の時代でどのように身に付けるか。方法は今までと違って然り」と思っています。生徒は学校生活を通して、大人になったときに生きる力を身に付けていきます。主体的に物事に向き合い、仲間と協働してよりよい解決を図っていく学びを、これからも大事にしていきたいと思っています。

7月19日(土)から、生徒は長い夏休みに入ります。家庭で自分を鍛える夏休みです。挑戦できる夏休みです。心と体をリフレッシュできる夏休みです。地域でたくさんお世話になる夏休みです。保護者の皆様、地域の皆様、温かい励ましや支援をお願いします。

校長 久野 智治



【生徒作品 かき氷(ちぎり絵)】

8月の行事予定

日	曜	下校時刻	校内行事
1	金		
2	土		
3	日		
4	月		校納金引き落とし日
5	火		GSSS(オンライン)1日目:会議室
6	水		GSSS(オンライン)2日目:会議室
7	木		GSSS(オンライン)3日目:会議室
8	金		
9	土		
10	日		山の日
11	月		振替休日 学校閉庁日
12	火		学校閉庁日
13	水		学校閉庁日
14	木		学校閉庁日
15	金		学校閉庁日
16	土		情報モラルに関するお願い 夏休みは、SNSに関するトラブルのリスクが高くなる心配があります。休み中の情報機器の使い方、約束について、ご家庭で今一度、話題にする機会を設けていただき、トラブルに巻き込まれないための適切な助言をお願いします。
17	日		
18	月		
19	火		長期休業中の電話対応について 長期休業中に相談したいことや事故・災害など、中学校へ伝えたいことは、平日の8:00～16:30は、坂下中学校(75-2164)へご連絡ください。勤務時間外や土日、閉庁日は、中津川市教育委員会学校教育課(0573-66-1111)へご連絡ください。
20	水		
21	木		
22	金		生徒会サミット
23	土		
24	日		
25	月		
26	火		夏休み作品持込生徒は会議室へ
27	水		
28	木	13:20	休み明け集会①結団式② ※臨時バス(山口・上野方面)
29	金	13:20	朝学習 心と体の健康調査(朝活動) 夏休み作品展① 4時間授業 ※臨時バス(山口・上野方面)
30	土		
31	日		

【9月の主な行事予定】

※日時等変更となる場合があります。

- 1日(月) 夏休み作品展②
- 2日(火) 夏休み明けスタートダッシュ活動
- 5日(金) 後期生徒会選挙告示
- 9日(火)～10日(水) 前期期末テスト
- 12日(金) 人権の日
- 13日(土)～15日(月・祝) ぐらしの知恵展
- 20日(土) PTA環境整備作業
- 22日(月) 専門委員会
- 25日(木) 生徒集会
- 26日(金) 体育祭係会 総練習
- 29日(月) 4期スタート

【10月の主な行事予定】

- 1日(水) 体育祭準備
- 2日(木) 体育祭(10月3日予備日)
- 7日(火) 市教研教科別研究会 早帰り
- 8日(水) 公立高校オープンスクール
- 9日(木) 実力テスト 生徒会選挙
- 10日(金) 前期終業式 教育通信配付
- 15日(火) 後期始業式・認証式
- 15日(水)～21日(火) 三者懇談
- 22日(水) 専門委員会
- 30日(木)～31日(金) 2年生職場体験学習
- 31日(金) 1年生やさかふるさと研修

栄光を讃えて ～表彰関係～

【中体連卓球】

・卓球 女子個人の部 第3位 北原 奏音

【中体連東濃地区大会】

・柔道男子個人の部 第3位 原 清士郎
7/20 県大会出場

【中体連東濃地区大会】

・付知フットボールクラブ 準優勝
7/26 県大会出場
原 祐太郎 安江 瀧馬 吉村 瑠杏

【中体連東濃地区大会】

・バレーボール部 優勝 7/26 県大会出場

美濃坂下ライオンズクラブコンサート GoodMoonさんのライブを堪能しました！

6月24日(火)、今年も美濃坂下ライオンズクラブのご厚意により、プロミュージシャンのコンサートを楽しませていただきました。アーティストの「GoodMoon」さんはご兄弟で、息の合ったギタープレイと美しいハーモニーにぐいぐい曲に引き込まれていきました。迫力と美しさ、そして温かさに包まれながら、コール&レスポンスにも参加するなど、生徒たちは大変盛り上がりました。また、質問コーナーでは答えきれないほどの多くの挙手があり、その積極的な姿勢は目を見はるほどでした。生演奏と歌声に接することができ、「自分も夢に向かってがんばろう」と、思いを新たにした生徒もいたことと思います。GoodMoonさんのこれからのご活躍も楽しみです。



【於：高峰楽器製作所ホール】